

令和5年度 美しい“ふじのくに” インフラビジョン推進会議

報告事項

令和6年2月9日





報告事項

- 1 インフラビジョンの広報について
 - ・今年度の広報の取組
 - ・図画コンクール2023



令和5年度 交通基盤部広報方針

基本理念

“いっしょに、未来の地域づくり。”
交通基盤部の基本理念

職員一人ひとりが
「静岡どぼくらぶ」を活用した広報に取り組んでいく



令和5年度の取組方針

担い手確保

次世代の担い手に向けて最新の技術、未来のまちづくりを伝え、建設産業を活性化する。

理解促進

インフラの重要性を伝え、理解してもらい、県土の整備・維持管理を応援してもらう。

命を守る

自然災害への防災・減災対策やインフラの維持管理について伝え、県民が自ら考え行動することにより命と暮らしを守る。

シビックプライド

若い世代を中心に、まちの魅力を自ら見つけてもらう仕掛けを展開し、県土への誇りや愛着を持ってもらう。

段階に応じた戦略広報に取り組む





令和5年度 交通基盤部広報方針 段階別の広報取組事例



実を結ぶ



担い手確保

理解促進

命を守る

シビックプライド

育む

主に 高校生、大学生

建設産業やインフラの
必要性を感じてもらい、
調べてもらう



- 静岡どぼくらが講座（実業高校、普通高校、等）^{VP}
- 浜松工業高校での年間を通した講義
- 工業高校での自動運転の連携 ^{VP}
- 静岡理工科大学での講義
- 中学・高校教員の研修会
- 出身大学への県土木職員リクルート
- 新技術交流イベント
- 静岡どぼくらがバーチャルJOBフェア

- ホームページやSNS等を活用した事業の啓発回覧文や説明会等での現場情報の発信
- 開通、竣工等の記念式典
- 「ふじ丸デー」等の周知
- 動画等を活用した防災・減災対策の情報発信
- 防災に関する講座や説明会
- C-DESTの周知（建設業協会）
- 静岡大学地域創造学環での年間を通した講義
- 高校生を対象とした建設論文募集（建設業協会）

種まき

主に 小学生、中学生

広く建設産業や
インフラに興味を
持ってもらう



- 静岡どぼくらが講座（小学校、中学校）^{VP}
- 親子インフラリズム
- 中学・高校教員の研修会
- “調べ学習”を意識したHPでの情報リンク
- 県民の日、土木の日、公共建築の日等を中心とした施設見学会や広報イベント

- **インフラ文化を紹介する動画** **NEW**
- VIRTUAL SHIZUOKA※を活用した美しい県土の紹介や未来のまちづくりの発信 ^{VP}

※三次元点群データによるデジタルツイン

- **みらいの“まち”図画コンクール** **NEW**
(副賞・VIRTUAL SHIZUOKA賞による可視化)

耕す

主に 県職員

広報の土台作り



- 土木技術研修やVIRTUAL SHIZUOKA活用のための職員研修 ^{VP}
- 広報チームミーティングや部局横断広報研修会 ^{VP}
- 交通基盤部広報グランプリ
- 静岡どぼくらがYouTube、ホームページ
- 静岡県建設産業担い手確保・育成対策支援コンソーシアム
- 静岡どぼくらが若手交流会
- 県内市町との情報共有

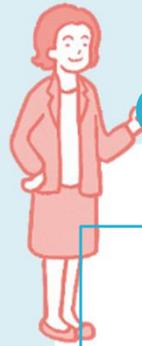
確かな技術力

広報のスキルアップ
横展開による省力化

産学官の連携の場

※複数の目的につながる取組もある。





令和5年度 交通基盤部広報方針 別紙

耕す

県職員

広報の土台作り



東アジア
文化都市
2023 静岡県
Culture City of East Asia
2023 SHIZUOKA



広報チームミーティング



県庁広報グランプリへの応募



若手技術者交流会



部局横断広報研修会



静岡どぼくらぶYouTube



県内市町との情報共有



藤枝どぼくらぶと連携した出前講座

VIRTUAL SHIZUOKA活用のための職員研修



少人数の勉強会なので、一人一人に丁寧に教えてもらいました。初めて使うソフトにとまどいながらも真剣に取り組む受講者



仮想空間は自由自在に移動できます。まるで鳥になった気分♪



令和5年度 交通基盤部広報方針 別紙

種まき

小学校、中学生

広く建設産業やインフラに興味を持ってもらう

静岡どぼくらぶ講座



出前講座

現場見学会

HPでの情報リンク



静岡どぼくらぶHPから広報の取組にリンク

インフラ文化を紹介する動画



土木インフラの歴史・文化を紹介する動画を発信

親子インフラツーリズム



夏休み期間に、普段は見れない現場を見学

施設見学会や広報イベント



施設見学会（清水港）

「土木の日」イベント

「みらいの“まち”」図画コンクール



例

2050年こんな“まち”に住みたいをテーマに募集

VIRTUAL SHIZUOKAを活用した美しい県土の紹介、未来のまちづくりの発信



VR空間での景観ツアー



VIRTUAL SHIZUOKAを活用した自動運転



インフラと静岡の未来についていっしょに考えてみませんか？

静岡どぼカード や
インフラビジョン広報冊子、
インフラミンゴを活用



令和5年度 交通基盤部広報方針 別紙

育む

高校生、大学生

建設産業やインフラの必要性を感じてもらい、調べてもらう

静岡どぼくらぶ講座



ドローンやVR等の実演

中学・高校教員の研修会



中学・高校の普通科教員に研修会・情報交換会を実施

駿府学園（少年院）へへの出前講座



建設業に就労を希望する生徒への講座

工業高校での自動運転の連携



遠隔監視の様子



掛川工業高校での実証実験

出身大学への県土木職員リクルート



リクルーター会議

ウェブでの座談会

防災に関する講座



地域に向けた
水害リスクの説明

高校での防災講座

浜松工業高校での年間を通した講義



最新技術の体験



授業の様子

新技術交流イベント



新技術のセミナー

県や企業の
ブース

静岡大学での年間を通した講義



アセットマネジメントとは
(社会インフラ維持管理計画)



令和4年10月17日
静岡県 交通基盤部 建設部 企画課





1 インフラビジョンの広報について

(1) 今年度の主な広報の取組 [1 / 2]

4 月 ⇒ 9 月

2023年
4 月

- 「土木技術職員説明会」 (@部内全出先事務所) でインフラビジョンを説明

6 月

- 富士宮市立東小学校 出前講座 (小冊子配布、図画コンクール紹介)
- 県政記者へ情報提供 (小冊子配布)
- 「わたしの“未来のまち”はこんな“まち”」図画コンクール2023 募集開始
(募集期間：6/19～9/15)

8 月

- 県庁東館 2 階の展示スペースで小冊子配布
- 親子インフラツーリズム (現場見学)

9 月

- 出前講座 (小冊子配布、図画コンクール紹介、インフラ文化動画放映)
 - ・掛川市立和田岡小学校 (5日) 富士市立吉原北中学校 (7日)
 - ・藤枝市立青島北小学校 (12日) 掛川市立城東中学校 (15日)
- 現場見学会 (小冊子配布、図画コンクール紹介)
 - ・掛川市立城東中学校 (15日)



1 インフラビジョンの広報について

(1) 今年度の主な広報の取組 [2/2]

10月 ⇒ 1月

10月

- 「新技術交流イベント」 (@グランシップ) でインフラパネル展示。小冊子配布。
- 静岡北高校 現場見学会 (小冊子配布)
- 静岡大学との連携講座でインフラビジョンを説明 (小冊子配布)

11月

- 静岡大学キャンパスフェスタでインフラパネル展示。小冊子配布。
- しずおか建設まつりで小冊子配布
- 土木の日イベントでインフラパネル展示
- 出前講座 駿府学園 (小冊子配布、インフラ文化動画放映)

12月

- 「建設技術フェアin中部」 (@名古屋市) でインフラパネル展示。小冊子配布。
- 掛川工業高校 現場見学会 (小冊子配布)
- 親子インフラツーリズム (現場見学)
- **図画コンクール2023 表彰式**





1 インフラビジョンの広報について

(2) 図画コンクール2023



- 子供たちに“未来のまち”を思い描いてもらうことで、人々の暮らしを支える道路や港などのインフラ施設の大切さを理解しながら、「まちづくり」に携わる仕事に興味を持つきっかけになればとの思いを込め開催
- 応募総数288点（小学生の部で205点、中学生の部で83点）の中から、受賞作7作品を表彰。
- 最優秀作品（2点）をもとに3D動画でみらいのまちを表現。12/27表彰式で初披露し、受賞者へプレゼント。

部門
しょうがくせい ぶ
小学生の部
ちゅうがくせい ぶ
中学生の部

わたしの“未来のまち”はこんな“まち”
図画コンクール 2023

テーマ
ぬん わたし
2050年、私は
こんな“まち”に
住みたい

募集期間
令和5年 6月19日 月
令和5年 9月15日 金
※ 必着（当日消印可）

最優秀賞
各部門1点
しやうじやう あくじやう
賞状、副賞
QUOカード1万円分など
さらに
ECON
作品をイメージした“未来のまち”を
3D動画で表現した動画を
VIRTUAL SHIZUOKA上で
発表し、動画を
プレゼントします！

優秀賞
各部門1点
しやうじやう あくじやう
賞状、副賞
QUOカード5千円分など

特別賞
全体の数点
市民団体からの
しやうじやう あくじやう
賞状、副賞

参加賞
応募者全員に
シールを
プレゼント

静岡県 交通基盤部
政策管理局 建設政策課
〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号
Email kensei@pref.shizuoka.lg.jp
TEL 054-221-3681 FAX 054-221-3582

応募方法
応募案内ページを
ご覧ください。

主催 ● 静岡県交通基盤部
共催 ● (一社)静岡県建設業協会、(一社)静岡県建設コンクリート協会
後援 ● (株)遠通新聞社、静岡県教育委員会、静岡県私学協会、静岡新聞社・静岡放送



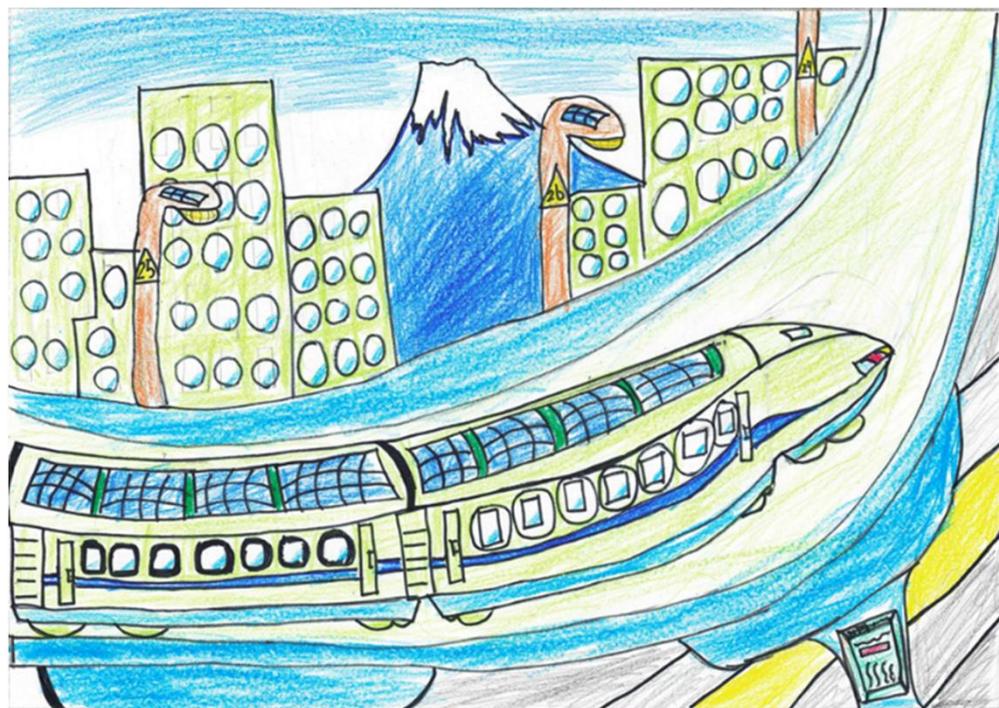


1 インフラビジョンの広報について

(2) 図画コンクール2023

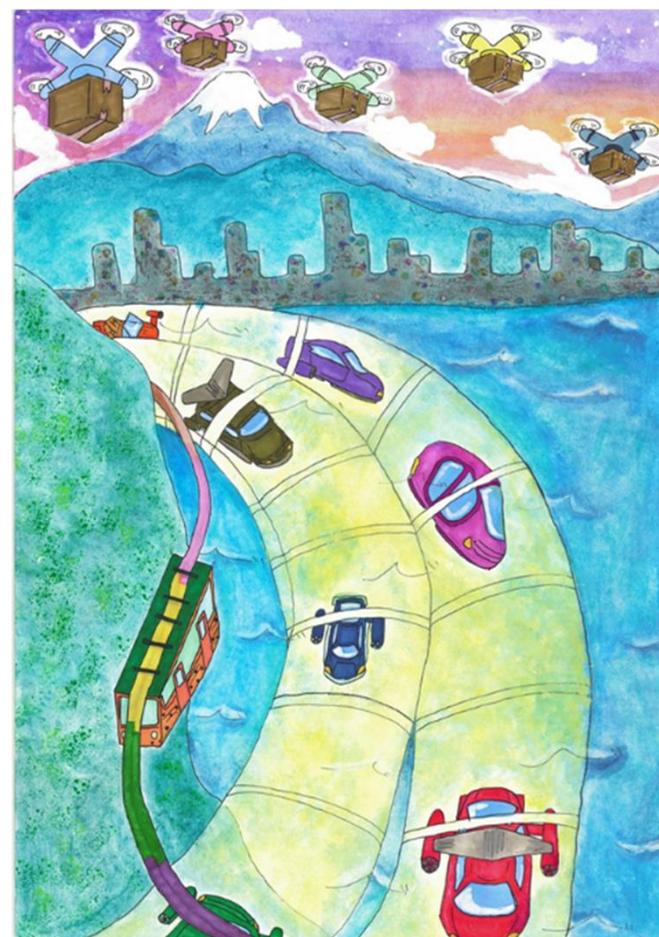


最優秀賞



【グリーンタウンレール静岡】
藤枝市立青島北小学校 6年
太陽光電池を主に町を動かして障害のある人も楽しくすごせる町にしました。

小学生の部



【夢いっぱい未来しずおか】
静岡雙葉中学校 2年生
いつも目にする大好きな風景から、交通ネットワークが発達して生き生きとした未来のまちをイメージしました。

中学生の部



1 インフラビジョンの広報について

(2) 図画コンクール2023

優秀賞

左：【夜空は巨大な映画館】
静岡市立番町小学校 4年生



右：【老人高速移動】
浜松市立江西中学校 1年生



県建設業協会賞



【住んでいて楽しい、環境にやさしい町】
掛川市立和田岡小学校 6年生

県建設コンサルタツ協会賞



【富士山とまち】
函南町立函南小学校 2年生

建通新聞社賞



【機械と生き物】
湖西市立新居中学校 1年生



1 インフラビジョンの広報について

(2) 図画コンクール2023

- 3次元点群データ（VIRTUAL SHIZUOKA）を活用しながら、最優秀作品をもとに“未来のまち”を表現した動画を表彰式で初披露。受賞者へプレゼント。
- 限定どぼカードを作成して配布。



12/27表彰式の様子

限定どぼカード



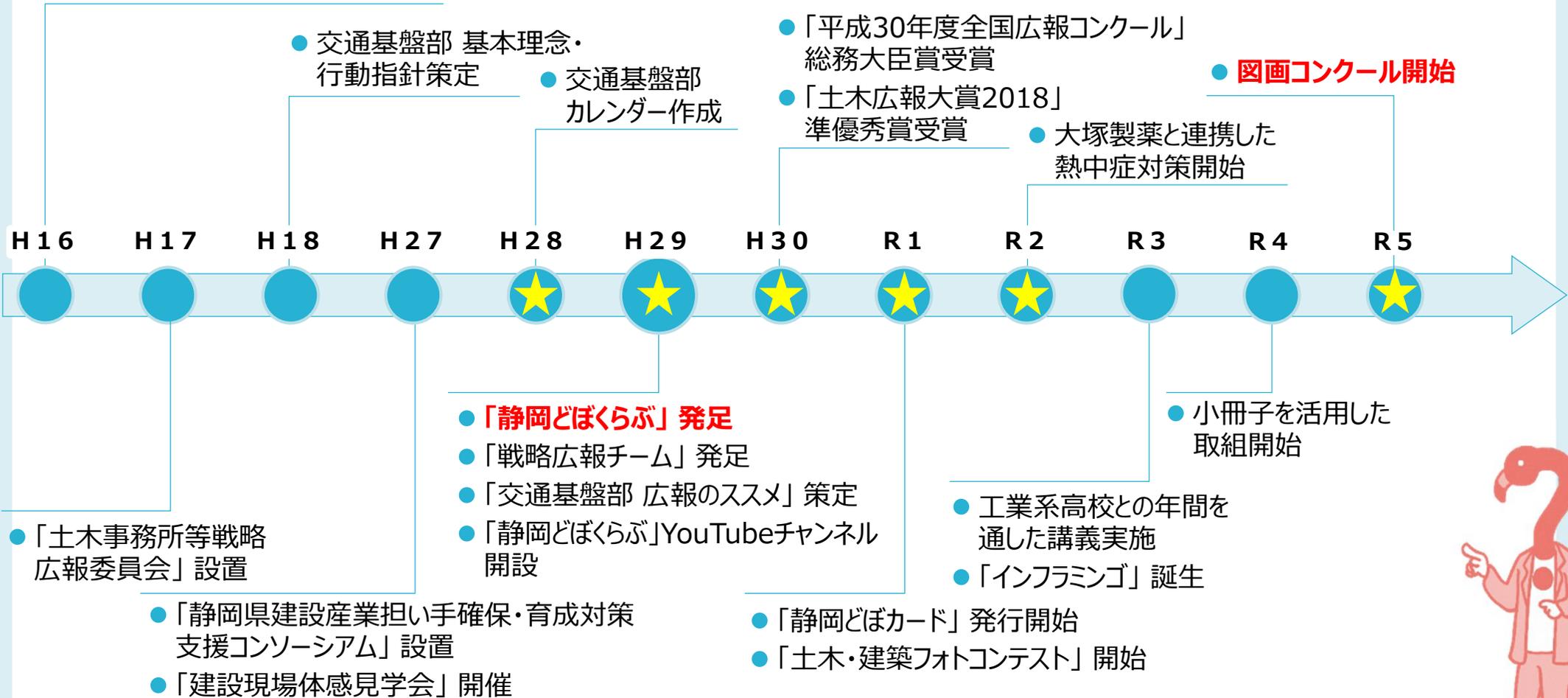
1 インフラビジョンの広報について

(3) 交通基盤部 広報のあゆみ

交通基盤部 広報のあゆみ

- 「土木部戦略広報委員会」設置
- 「土木部広報グランプリ」開催

★ … 「県庁広報グランプリ」
交通基盤部の取組 グランプリ受賞



「美しい”ふじのくに”インフラビジョン」の
データはこちらから

